



遠野  
遺産

遠野遺産認定第68号 無形文化遺産(芸能) 2008年11月5日認定

所有者 板澤しし踊り保存会

推薦者 上郷町地域づくり連絡協議会



第20回

板澤しし踊り

上郷町板沢地区に伝承されている板澤しし踊りは、別名春日踊りとも呼ばれ、市の無形民俗文化財に指定されています。

古文書には江戸時代後期の1846(弘化3)年に南部家の城屋敷で踊ったという記録が残されており、それ以前から伝承されていたと考えられています。

毎年、地域の例祭で披露しているほか、2006(平成18)年には韓国で開催された「国際仮面舞フェスティバル」に出演するなど活発な活動が行われています。五穀豊穡を願い、祈りの儀式の中で人間と自然が一体となる形を表現したと伝えられています。

MEMO

Ⓐ 日出神社例祭、上郷まつり、日本

のふるさと遠野まつり

Ⓑ 上郷地区センター(☎@2022)

ホット  
ひといき



名字が「馬場」だけに、「遠野の馬文化」は自分のルーツ探しにかねてから取材してみたかった企画。遠野の新たな魅力を発見した1カ月でした◆気が付けば、モー師走。今年も、馬のようにあつという間に駆け抜けた1年でした。取材にご協力頂いた皆さま、ありがとうございました◆来年も遠野の魅力探しに「馬チカラ」で奔走します。(馬場)

この度広報担当になりました熊谷です◆遠野に来て間もないころ、とある女性が「広報の青春のトークに出てくれない? 広報の人が誰もいないって困っている」女性の頼みに男らしく二つ返事。女性は喜んでその場で連絡◆あれから3年。取材依頼は未だありません◆こんな私ですが、取材先ではどうぞよろしくお願ひ致します。(熊谷)